

Power Cushion

【パワークッション ノーマルタイプ／ハイトタイプ】

取扱説明書

目 次

○注意事項	P 1
○各部名称	P 3
○設置方法	P 3
○パワーバンク(リチウムイオン電池)の 充電方法	P 5
○コントロールボックスの操作および 機能説明	P 6
○セルフチェックモード	P 8
○充電切れ時の使用	P 9
○運搬・保管方法	P 9
○お手入れ方法	P 9
○このようなときには	P 10
○仕様	P 11



パワークッション
ノーマルタイプ



パワークッション
ハイトタイプ

安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書を確認の上、正しくお使いください。確認後は、本取扱説明書を大切に保管してください。また利用者様の身体状況や環境が変化した場合には、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談し適切な処置を受けてください。

安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

⚠ 警告：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

⚠ 注意：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

⊘：してはいけない「禁止」を意味します。

ⓘ：必ず実行していただく「強制」を意味します。



- ①使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ②安全のため必ず指定のバッテリー（パワーバンク）を使用してください。
- ③インナー保護カバーは必ず装着した状態で使用してください。
装着しない状態では、エアセルの横ずれ・変形などにより、本来の性能が発揮されません。
- ④置き方には向きがありますので、正しい向きにセットして使用してください。
音や振動が伝わり、座り心地を損なうおそれがあります。また思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ⑤クッションの表と裏を逆にして使用しないでください。
本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ⑥コントロールボックスに水やその他液体をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。
感電や故障につながるおそれがあります。
- ⑦コードやエアホースを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。
感電や火災につながるおそれや故障の原因になります。
- ⑧サイズの合わないクルマイスで使用しないでください。
横ずれや変形などで破損するおそれがあります。
- ⑨コントロールボックスの改造はしないでください。
発火や異常動作などにより事故やケガをするおそれがあります。
- ⑩熱い物の近くに置かないでください。
火災・変形・破損につながるおそれがあります。
- ⑪長期間使用しない場合やコントロールボックスをお手入れする場合は、必ずパワーバンクを外してください。
感電・火災・故障の原因になります。
- ⑫本来の目的以外に使用しないでください。
思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。

パワーバンク（リチウムイオン電池）

- ①クッション利用中に他の機器を接続して使用しないでください。
発熱・発火・液もれ・破裂により事故やけがにつながるおそれがあります。
- ②入力と出力を逆に接続しないでください。
発熱・発火・液もれ・破裂により事故やけがにつながるおそれがあります。
- ③電源はUSBポート以外からとらないでください。
充電する場合は、付属のUSB出力付きACアダプターやパソコン等のUSBポートを使用してください。USBの定格DC5Vを超えた他の電源を使用すると、発熱・発火・故障・感電により事故やけがにつながるおそれがあります。
- ④分解・改造をしないでください。
発熱・発火・破裂・液もれ・故障の原因になります。
- ⑤水に濡らさないでください。
水・海水・ジュースなどの液体が入ると、発熱・感電・故障の原因になります。
- ⑥金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち込んだり保管したりしないでください。
端子がショートし、発熱・感電・故障により事故やけがにつながるおそれがあります。
- ⑦炎天下の車内や火のそば、ストーブのそば、直射日光の強い場所など高温になる場所に置かないでください。
最悪の場合、内部でショートが発生して高温のガスに着火し、発火や破裂による事故や故障の原因となります。
- ⑧火中に投入したり、加熱したりしないでください。
発熱・発火・破裂・液もれにより事故やけがにつながるおそれがあります。
- ⑨本製品内部から漏れた液にさわらないでください。
本製品内部から漏れた液体が目に入った場合は、こすらずきれいな水で洗った後、ただちに医師の診察を受けてください。失明などの原因になります。
- ⑩保管・使用中に発熱・変色・変形・異臭・液漏れなどの異常がある場合は、使用しないでください。
発火・破裂・液もれにより事故やけがにつながるおそれがあります。
- ⑪本製品内部の液が、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
皮膚に障害を起こす原因になります。
- ⑫所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。
- ⑬お風呂などの湿気が多い場所で使用しないでください。
発熱・感電・故障の原因になります。
- ⑭踏みつけたり落下させたりなどの強い衝撃を与えないでください。
変形して液もれ・発熱・発火・破裂・故障の原因になります。
- ⑮可燃物や重いものを載せたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしないでください。
発熱・発火・破裂・液もれの原因になります。

注意事項

- ⑩ **パワーバンク(リチウムイオン電池)には寿命があります。**
充電後に使用できる時間が極端に短くなったり膨らんでいる場合は、使用期限(寿命)が近づいている可能性がありますので、新しいものに交換してください。
膨らみの目安は、パワーバンクの厚みが16mm以上です。
- ⑪ **電子レンジなどの加熱調理器や高圧容器に入れないでください。**
発熱・発煙・発火の原因になります。
- ⑫ **パワーバンクは、防水のため必ず収納袋に入れてください。**
- ⑬ **引火・爆発のおそれがある場所では使用しないでください。**
爆発や火災につながるおそれがあります。
- ⑭ **濡れた手で使用しないでください。**
発熱・感電・故障の原因になります。
- ⑮ **本体に金属などを差し込まないでください。**
発熱・感電・故障の原因になります。
- ⑯ **パワーバンクは定期的にクッション本体から取り外し、異常がないか確認してください。**
パワーバンクが膨らんでいたたり、亀裂・破損・液漏れ等がみられた場合は、使用しないでください。
- ⑰ **お子さまが使用する場合は、保護者が正しい使い方を十分に教えてください。また、使用中も安全に使用しているか確認してください。**
感電やけがにつながるおそれがあります。
- ⑱ **乳幼児の手の届かないところで使用・保管してください。**
感電やけがにつながるおそれがあります。



注意

- ① **コントロールボックスを他の製品と組み合わせて使用しないでください。**
本来の性能が発揮されず、思わぬ事故や故障の原因になります。

パワーバンク(リチウムイオン電池)

- ① **落下しやすい場所、磁気やほこりの多い場所に置かないでください。**
発熱・発火・破裂・液もれにより事故やけがにつながるおそれがあります。
- ② **0～35℃の範囲内で充電してください。**
この範囲外の温度での充電は、液もれ・発熱・破裂・故障の原因になります。
- ③ **長期間使用しない場合でも、6ヶ月に一度、充電してください。**
完全放電すると充電できなくなるおそれがあります。
- ④ **無理な力をかけないでください。**
変形して液もれ・発熱・発火・破裂・故障の原因になります。
- ⑤ **本機の廃棄およびリサイクルについては、環境保護のため地方自治体の指導に従って処理してください。**

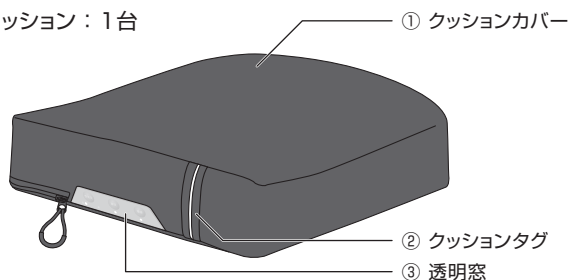
注意

- ① **クッションを折り曲げた状態で保管しないでください。**
ウレタンフォームが変形するおそれがあります。
- ② **クッションを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。**
エアホース外れや断線するおそれがあります。
- ③ **浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。**
サビ・カビの発生や故障の原因になります。
- ④ **クッションを落下させたり、ぶつけたりしないでください。**
コントロールボックスやパワーバンクの故障や損傷、寿命低下の原因になります。
- ⑤ **メンテナンス目的以外でクッションを分解しないでください。**
エアもれなどの原因になります。
- ⑥ **クッションの最大利用者体重は100kgです。**
100kgを超えると、クッションの破損や故障の原因になります。
クルマイスの最大使用者体重も確認してください。
- ⑦ **ケーブルを強く引っ張らないでください。**
ケーブル破損の原因になります。

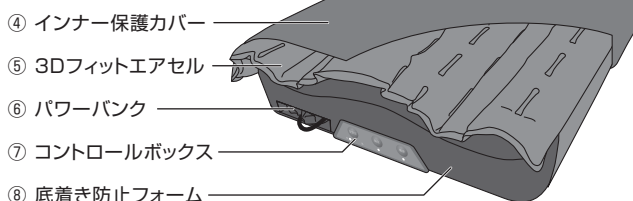
各 部 名 称

以下の部品が全てそろっているか、破損・変形などしていないかを確認してください。
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

クッション：1台



【クッションカバーを外した状態】

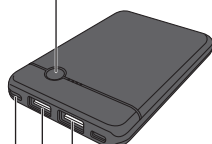


※インナー保護カバーは必ず装着した状態で使用してください。

パワーバンク(リチウムイオン電池)

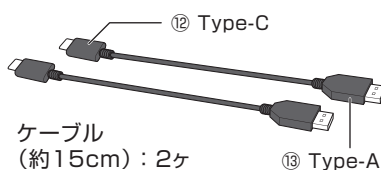
本体：1台

⑨ 充電確認ボタン

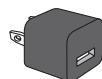


⑩ USB Type-A差し込み口

⑪ USB Type-C差し込み口

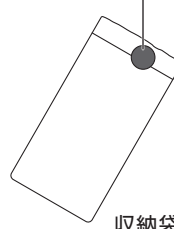


ケーブル
(約15cm)：2ヶ



USB出力付き
ACアダプター：1ヶ

⑭ ボタン



収納袋
：1枚

付属品

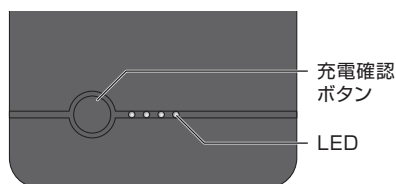


取扱説明書
兼 保証書
：1部

設置方法

購入後はパワーバンク(リチウムイオン電池)を充電してください(P5参照)。
購入時は十分に充電された状態ではありません。

1 パワーバンクを取り付けます。



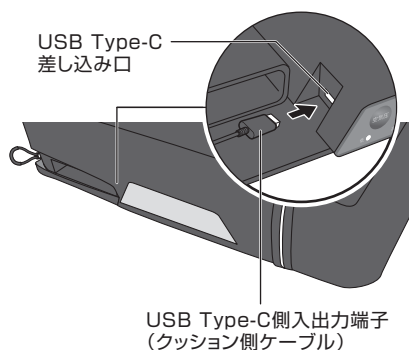
①パワーバンクの電池残量を確認してください。

パワーバンクの充電確認ボタンを押すと、電池残量に応じてLEDが点灯します。(約30秒間)

※4ヶ所点灯：約100%／3ヶ所点灯：約75%／2ヶ所点灯：約50%／1ヶ所点灯：約25%

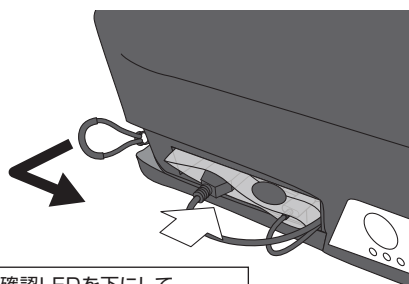
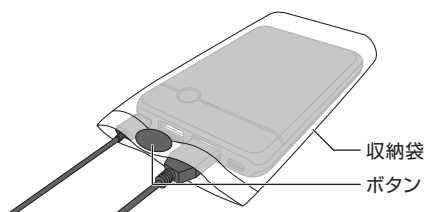
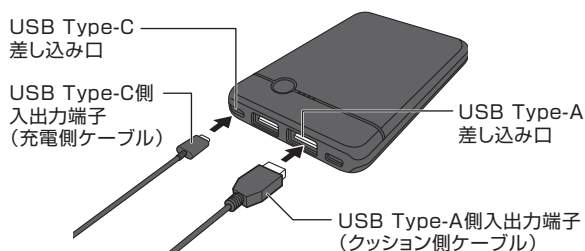
※電池残量が少ない場合は、充電してください。

(P4「パワーバンク(リチウムイオン電池)の充電方法」参照)



②クッションカバーのファスナーをあけ、コントロールボックス左側にあるUSB Type-C差し込み口に付属のケーブル2本のうち1本を使い、USB Type-C側入出力端子を差し込んでください。

設置方法



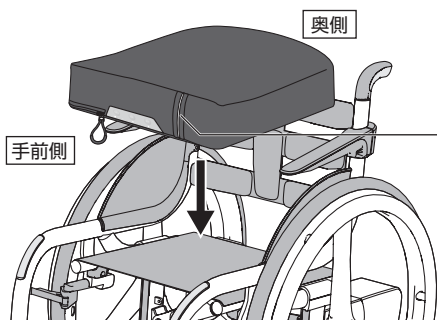
残量確認LEDを下にして、
クッション内へ収納してください。

- ③クッション側に差し込んだケーブルのUSB Type-A側入出力端子を、パワーバンクのUSB Type-A差し込み口に差し込んでください。
- ④もう1本のケーブル(充電側ケーブル)のUSB Type-C側入出力端子をパワーバンクのUSB Type-C差し込み口へ差し込んでください。
- ⑤パワーバンクを収納袋へ入れて、ボタンを留めてください。
- ⑥残量確認LEDを下にし、パワーバンクと収納袋をクッション内へ収納してください。
※充電側ケーブルのUSB Type-A側入出力端子はクッション内へ収納してください。
- ⑦クッションカバーのファスナーをしめてください。



- ① パワーバンクは定期的にクッション本体から取り外し、異常がないか確認してください。
- ② 充電後に使用できる時間が極端に短くなったり膨らんでいる場合は、使用期限(寿命)が近づいている可能性がありますので、新しいものに交換してください。膨らみの目安は、パワーバンクの厚みが16mm以上です。

2 クッションをクルマイスに設置します。



クッションのサイズと前後を確認し、クルマイスの上に直接置いてください。

※クッションタグのある側が手前になります。

クッションタグ



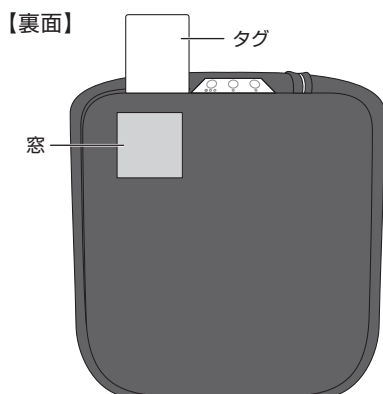
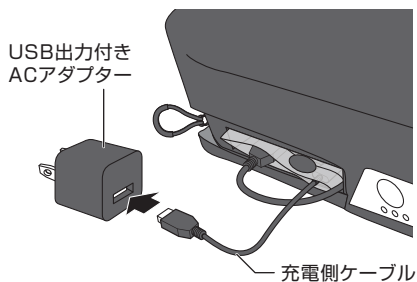
クッションは必ず奥側と手前側を確認し設置してください。また、クッションの表と裏を逆にして使用しないでください。本来の性能が発揮されず、症状の悪化や思わぬ事故をまねくおそれがあります。

3 電源を入れて設定を選択し、空気を入れます。

- ①コントロールボックスの電源ボタンを長押しすると【ON】になり、エアセルに空気が入ります。
- ※クッションカバーの上からボタン操作できます。
- ②充電がなくなった場合は、パワーバンクを充電してください。(P5参照)



パワーバンク(リチウムイオン電池)の充電方法



- ①クッション本体の電源をOFFにしてください。
- ②クッションカバーのファスナーを開いて、充電側ケーブルを取り出してください。
- ③充電側ケーブルを付属のUSB出力付きACアダプターまたはパソコン等のUSBポートと接続します。充電中は電池残量に応じてLEDが点灯・点滅します。LEDはクッション裏面の窓か、収納袋を少し引き出すことで確認できます。
※入出力ともに2ヶ所あります。
- ④満充電になると、LEDがすべて点灯しますので、付属のUSB出力付きACアダプターまたはパソコン等のUSBポートから抜いて充電を終了してください。

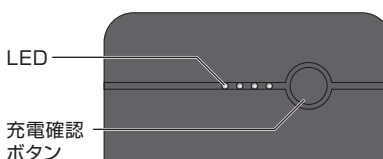
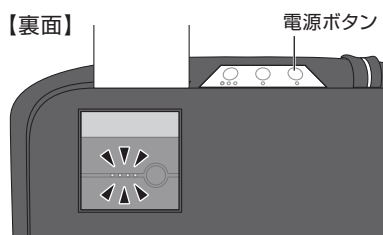
※本製品の充電に付属の充電用ケーブルおよびUSB出力付きACアダプター以外は使用しないでください。

【充電時間の目安】

充電方法	0→100%
ACアダプター DC5V 1A	約6時間
USBポート DC5V 0.5A／DC5V 0.3A	0.5A：約11時間 0.3A：約18時間

- ⑤充電側ケーブルをクッション内に収納して、クッションカバーのファスナーをしめてください。

電池残量の確認



- ①電源ボタンを短く押すと、クッション裏面の窓からパワーバンクの残量が確認できます。
または、パワーバンクの充電確認ボタンを押して確認することが可能です。
- ②電池残量に応じてLEDが点灯します。

※4ヶ所点灯：約100%／3ヶ所点灯：約75%／2ヶ所点灯：約50%／1ヶ所点灯：約25%



警告

パワーバンク(リチウムイオン電池)には寿命があります。
充電中に本体が発熱するようになり、充電後に使用できる時間が極端に短くなったり膨らんでいる場合は、使用期限(寿命)が近づいている可能性がありますので、新しいものに交換してください。膨らみの目安は、パワーバンクの厚みが16mm以上です。



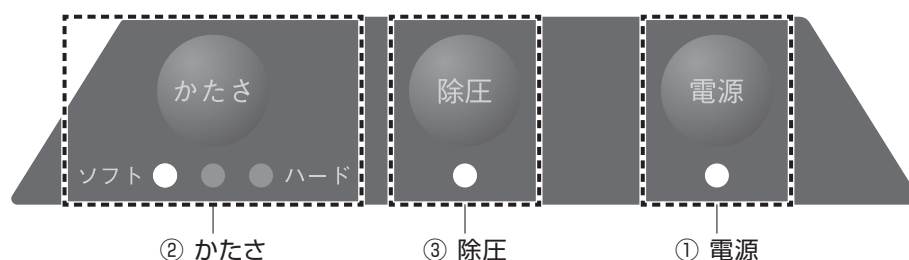
注意

収納袋を強く引き出さないでください。ケーブル断線の原因となります。

注意

- ①所定の時間が経過しても充電が完了していない場合は、充電を中止してください。
- ②本製品を長期間使用しない場合でも、6ヶ月に一度、充電を行ってください。自己放電により完全放電すると充電できない場合があります。
- ③他の機器をパワーバンクに接続したまま充電しないでください。発熱・故障の原因になります。
- ④USB出力付きACアダプターやパソコンなどにより、充電時間が変わります。
- ⑤パワーバンクは、防水のため必ず収納袋に入れてください。

コントロールボックスの操作および機能説明



使い始め

① 電源



電源ボタンを長押しすると電源が【ON】になり、LEDランプが点灯しエアセルがふくらみます。もう一度長押しすると電源が切れます。

クッションの機能

② かたさ調整



【かたさ】ボタンでクッションのかたさを3段階に設定できます。

ボタンを押すと、【左側(ソフト)】→【中央(中)】→【右側(ハード)】→【左側(ソフト)】と切り替わります。



【左側(ソフト)】：標準設定よりやわらかくなります。



【中央(中)】：標準設定となります。
※通常はこちらを選択してください。



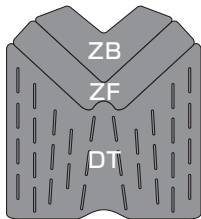
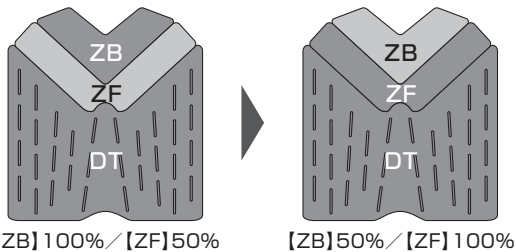
【右側(ハード)】：標準設定よりかたくなります。

コントロールボックスの操作および機能説明

③ 除圧



利用者様の身体状況に合わせて設定を選択できます。
ボタンを押すと、【除圧(点灯)】→【安定(消灯)】→【除圧(点灯)】と切り替わります。

		エアセルの動作
 安定	除圧動作をせず、エアセル全体が均等なかたさになります。 除圧動作が気になる方はこちらを選択してください。	
 圧切替	圧切替の動き(凹凸・除圧)を行います。 身体の50%をエアセルで支え、残りの50%で除圧を行います。 約15分で切り替わります。	

※電源を入れて、エアセルが完全にふくらむまで約5分かかります。

使用時のエラー表示と対応

※音が5秒なり、LED が点滅します。

点滅箇所	不具合内容	処 置
電源+ かたさ LED 【左側(ソフト)】  	エアもれ、エアホース外れ、 エアセルの破損、ポンプの 異常	エアホースが外れていないか確認し、外れている場合は、接続してください。 それでも直らない場合は、(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
電源+ かたさ LED 【右側(ハード)】  	エアホース折れ、電磁弁の 異常	エアホースが折れていないか確認し、折れている場合は、直してください。 それでも直らない場合は、(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

セルフチェックモード

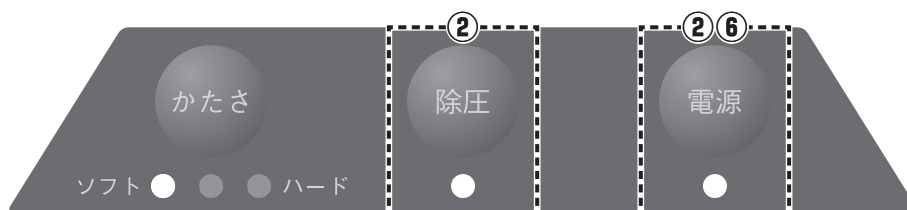
簡単な定期点検として、コントロールボックスの所定ボタンを押すと、各部(エアもれ、電磁弁など)の点検を自動で行います。(所要時間：約10分)

注意

セルフチェックを行う場合は、テーブルなどの平らな場所に置いてクッションに負荷や変形がない状態で行ってください。

セルフチェックモード

操作方法とチェック内容



- ①電源を【OFF】にします。
 - ② **除圧** ボタンを押しながら、**電源** ボタンを長押しすると、セルフチェックモードがスタートします。
 - ③エアセルを順に自動でチェックを行います。
 - ④アラーム音が鳴り、LEDランプが全て点灯したらセルフチェックモードは終了です。
 - ⑤すべてのチェックで異常が無い場合は、全てのLEDランプが点灯します。
 - ⑥異常がある場合は、LEDランプの点滅で異常箇所をお知らせします。
- 電源** ボタンを押すと、アラーム音とLEDランプの点灯・異常箇所の点滅は解除されます。

異常時のLEDランプ点滅箇所と不具合の内容

点滅箇所	不具合内容	処 置
電源+除圧  +  ○ ○	圧力センサーまたは電磁弁の異常	(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
電源+かたさ LED【左側(ソフト)】  +  ○ ソフト ○ ● ● ハード	エアセルのエアホース外れ・エアセル破損でのエアもれ、または電磁弁の異常	エアセルのエアホースが外れていないか確認し、抜けている場合は、接続してください。破損や電磁弁の異常の場合は、(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
電源+かたさ LED【中央(中)】  +  ○ ソフト ● ○ ● ハード	エアセルのエアホース折れ・エアセル破損でのエアもれ、または電磁弁の異常	エアセルのエアホースが折れていないか確認し、折れている場合は、直してください。破損や電磁弁の異常の場合は、(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
電源+かたさ LED【右側(ハード)】  +  ○ ソフト ● ● ○ ハード	エアセルのエアホース折れ・エアセル破損でのエアもれ、または電磁弁の異常	エアセルのエアホースが折れていないか確認し、折れている場合は、直してください。破損や電磁弁の異常の場合は、(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

充電切れ時の使用

長時間の充電切れでエアセルの空気が全て抜けてしまったとしても、底着き防止フォームがあるため、従来のウレタンフォーム系クッション同等の体圧分散性が確保されており、安心してご使用いただけます。但し、空気が抜けた状態では目標とする体圧分散性能は発揮されません。

運搬・保管方法

①運搬する場合は、電源を【OFF】にしてください。

②長期保管の場合は、パワーバンクを取り外して保管してください。



⊗ 変形や破損のおそれがあるので、折りたたんだり丸めた状態で保管しないでください。

⊗ 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。

① 材質や色が変わるおそれがあるので、直射日光の当たらない場所で保管してください。

納品や引き取り時に「車で運搬する」販売店様は、下記の点にも注意してください。

⊗ 車内温度は直射日光で上がるので、気温に関わらず長時間の車内放置はしないでください。

① 直射日光からパワーバンクを守るため、パワーバンクはクッション本体に内蔵したままで、ケーブルを端子から抜いてください。

⊗ 重たいものをパワーバンクの上に置いたり、落としたり衝撃をあたえたりしないでください。

注意

浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。

※サビ・カビの発生や故障の原因になります。

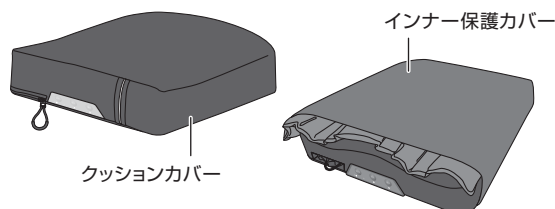
お手入れ方法

汚れの落とし方

汚れがひどい場合は、クッションカバーおよびインナー保護カバーを取りはずして手洗いや洗濯機で洗浄してください。

洗浄後は乾燥機による乾燥または陰干ししてください。

※エアセルやコントロールボックスは分解しないでください。



⊗ エアセル・パワーバンク・コントロールボックスなどの内部構成部品は洗浄しないでください。

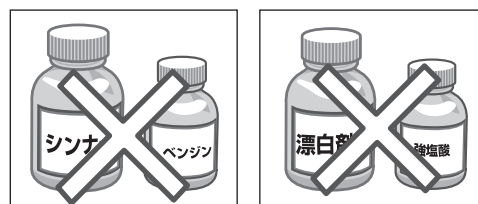
※ウレタンフォームを洗浄する場合は、事前にお求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

⊗ シナーやベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。

⊗ 酸性洗剤は素材を傷めるおそれがあるので使用しないでください。

⊗ 漂白剤は色落ちや変色の原因になるので使用しないでください。

⊗ クッションカバーが縮むおそれがあるのでドライクリーニングはしないでください。



① クッションカバーを洗濯機で洗ったり乾燥機で乾燥させる場合は、キズが付くおそれがあるので、面ファスナーを合わせて固定し、小さめの洗濯ネットに入れてください。

① クッションカバーを洗浄・乾燥する場合は、縮むおそれがあるので必ず80℃以下で行ってください。

① 塩素系洗剤を使用する場合は、変色するおそれがあるので200～300倍に薄めて使用してください。

消毒のしかた

消毒薬やアルコールを噴霧または布に染み込ませて清拭してください。

消毒装置を使用する場合は、分解せずそのままの状態でおモテ面を上にして平置き状態で曲げずに装置に入れてください。

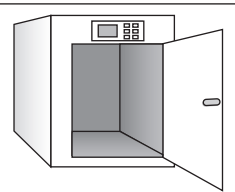
温度設定は《55℃以下の1時間以上2時間以内》に設定してください。

装置に入れるときは電源を【OFF】にしてください。

パワーバンクは必ず取り外して行ってください。

消毒装置設定

55℃以下の
1時間以上
2時間以内



お手入れ方法

- ① クッションを消毒装置に入れる場合は、変形や破損のおそれがあるので、55℃以上の温度にしないでください。
- ① クッションを消毒装置に入れる場合は、サビやカビの発生や故障の原因になるので、蒸気などの水分が残る消毒は行わないでください。
- ① クッションをオゾン消毒する場合は、底着き防止フォームが劣化するおそれがあるので、高濃度(5ppm以上)で長時間の消毒は行わないでください。

お手入れ後の保管

- ① 変形や破損のおそれがあるので、折りたたんだり丸めた状態で保管しないでください。
- ① 変形や破損のおそれがあるので、重量物を上に置いたまま保管しないでください。
- ① カビなどが発生するおそれがあるので、汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。
- ① 材質や色が変わるおそれがあるので、直射日光に当たらない場所で保管してください。

このようなときには

現 象	確認方法	処 置
電源が入らない	パワーバンクの充電はされていますか？	パワーバンクを充電してください。(P5参照)
	パワーバンクとケーブルの接続が外れていませんか？	接続を確認し、外れている場合は、差し直してください。(P3、P4参照)
	ケーブルとコントロールボックスの接続が外れていませんか？	
クッションがふくらまない 柔らかすぎる 体が沈み込んでしまう	パワーバンクの充電はされていますか？	パワーバンクを充電してください。(P5参照)
	パワーバンクとケーブルの接続が外れていませんか？	接続を確認し、外れている場合は、差し直してください。(P3、P4参照)
	ケーブルとコントロールボックスの接続が外れていませんか？	
	エアホースが外れていませんか？	エアポンプおよびエアセルをつなぐエアホースを確認し、外れている場合は、差し直してください。
	エアホースが折れていませんか？	エアホースを交換してください。
	かたさ設定が【ソフト】になっていませんか？	かたさ設定を【中】または【ハード】に設定してください。(P6参照)
クッションがかたすぎる	かたさ設定が【ハード】になっていませんか？	かたさ設定を【ソフト】または【中】に設定してください。(P6参照)
エアポンプの音がうるさい	足元側の下にかたい物を置いていませんか？	クッションの下からかたい物を取り除いてください。
	エアホースが外れていませんか？	エアホースを接続してください。

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合は、
(株)モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口
TEL(082)578-9226

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

仕 様

パワークッション ノーマルタイプ／ハイタイプ

品番 MPWCL(パワークッション ノーマルタイプ)
MPWCHL(パワークッション ハイタイプ)

- 素 材：エアセル=ウレタンフィルム
底着き防止フォーム=ウレタンフォーム
クッションカバー=ポリエステル
インナー保護カバー=ウレタン合皮

パワークッション ノーマルタイプ サイズ：幅38×長さ40×厚さ8cm(最厚部11cm) 重 量：1.2kg
パワークッション ハイタイプ サイズ：幅38×長さ40×厚さ11cm(最厚部14cm) 重 量：1.2kg

- 電 源：パワーバンク(リチウムイオン電池)、DC5V、2.1A、5,000mAh

- バッテリー持ち時間目安：①クッション上での動きが少ない場合(ノーマルタイプ連続約50時間／ハイタイプ連続35時間)
②クッション上での動きが多い場合(ノーマルタイプ連続約15時間／ハイタイプ連続11時間)

※体形や使用条件によっては持ち時間が前後します。

※充電後に使用できる時間が極端に短くなったり膨らんでいる場合は、使用期限(寿命)が近づいている可能性がありますので、新しいものに交換してください。膨らみの目安は、パワーバンクの厚みが16mm以上です。

■防水仕様

■コントロールボックス・エアセル・クッション1年保証

開発・製造元

ISO9001 認証取得
ISO13485 認証取得
※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、
製造および付帯サービスにて取得
本製品の取扱説明書は下記QRコード
からダウンロードいただけます。



取扱説明書

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

www.molten.co.jp/health

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡

製品他、各種お問い合わせは

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21

TEL.082-578-9226

E-mail: health@molten.co.jp

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日／9:00～17:00

※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く